

布を用いたものの製作

～すぐに使えるティッシュBOXカバー&はし袋～

必修扱いとなった「布を用いたものづくり」 ～キットを使わない作品例～

今回の学習指導要領改訂に伴い、これまで選択履修としていた「簡単な衣服の製作」は、衣生活や住生活を豊かにする「布を用いた物の製作」として、必修で扱うこととなった。「縫う」ことは、生活を豊かにする技術の一つであり、すべての子どもたちに手やミシンを使ってものづくりを体験させることは、実技教科の使命とも言える。作る体験を通し、生活を豊かに工夫する力やしなやかな指先を育み、完成の喜びを味わわせたい。

1. はじめに

「簡単な衣服製作」に限定せず、「生活を豊かにする布を用いた物の製作」と題材の幅が広がったことで、何を製作しようかと思案中の先生方も多いと思う。

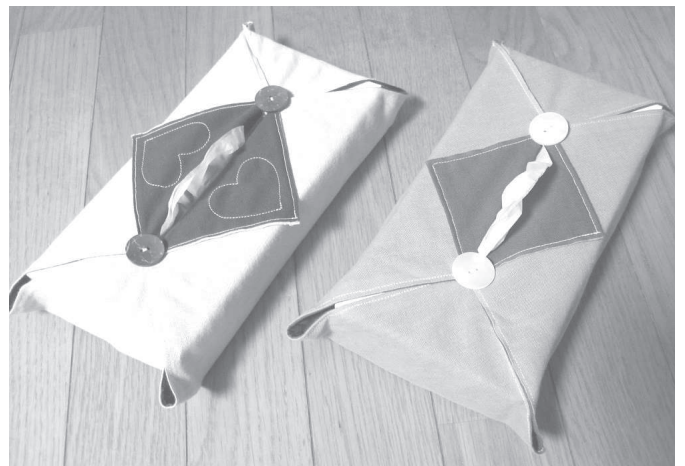
限られた時間や予算、ミシンの台数等の制約、さらに本校の生徒の実態も考慮した上で、次のア～カの条件を満たす題材を2つ開発した。

- ア. 縫いものの「基礎基本」を習得できる。
- イ. 材料費が、安価である。
- ウ. 短時間で製作できる（4～6時間くらい）。
- エ. 個々の生徒の技能に応じて、授業時間内での時間調整が可能である（無地の布なら、作品完成後に、余裕のある生徒は創意工夫を加えることができる→評価に反映できる）。
- オ. 単純な作りで、縫い目が多少曲がっても形になる（多少の誤差があっても、完成する→すべての生徒に完成の喜びと達成感を！）。
- カ. 生活の中で「すぐに使える」または「使う意味がある」もの（狭い住空間でも場所をとらず、すぐに使ってもらえる・いくつあってもいい等）。

開発した題材の実践例を、2つ紹介する。どちらも「キットもの」ではないため、教員が材料の調達から裁断等の下準備まで行うので、安価である。少々手間がかかるが、家庭科教材カタログや最寄りの手芸店、100円均一店で材料を購入した。教員側の手間を省きたい場合は、業者に材料の調達や裁断等の見積もりをとって委託する方法もあるが、割高になると思う。

2. 実践について

① ティッシュBOXカバーの製作（初心者向き）



- ※高さ5cmのティッシュBOXのカバー。
- ※さらしの布幅の正方形が、ぴったり合う。
- ※立方体の角を縫わないので、初心者でも形になる（正方形の布で立方体のBOXを包む形）。

<材料と費用(1人分)>

- ・カラーさらし（38cmにカット）×2色
家庭科教材カタログに掲載のもの→100円
- ・ボタン（直径2cm前後のボタン）×2個
100円均一店で購入（4個入）→50円
- ・ミシン糸、ボタンつけ糸、創意工夫用のカラー刺し子糸は、学校で準備消耗品。
- 計 150円（ボタンの価格によって変動）

【ねらい】

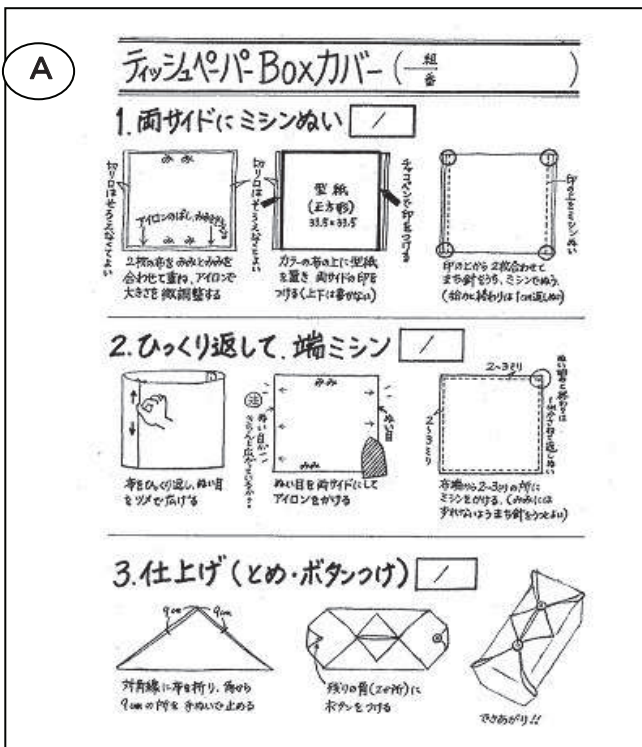
- ①ミシンの基礎縫い（直線縫い・返し縫い・端ミシン）
- ②ボタンつけ（二つ穴ボタンのつけ方）

③印のつけ方・まち針の打ち方・アイロンのかけ方
 ※①を手縫いに変更可(なみ縫い・返し縫い・刺し子)
 ※住生活を豊かにする題材として製作。

【指導計画】

小学校でミシンの学習をしていますが、中学校と機種が違ったり、ほとんど忘れていたため、最初にミシンの糸かけやボビンの入れ方から、ていねいに指導する。基本の製作時間は3時間だが、創意工夫&遅れた生徒の時間調整分を2時間とり、計5時間で製作した(創意工夫は、ミシンまたは刺し子糸で自由に縫う)。

下記のプリントを模造紙大に拡大したものを黒板に貼り、毎回始めの5分間、教卓前に生徒を集めて「本時の目標」を示し、段階標本を見せながら作業工程を説明。授業終了時に、全員進捗チェックをする。

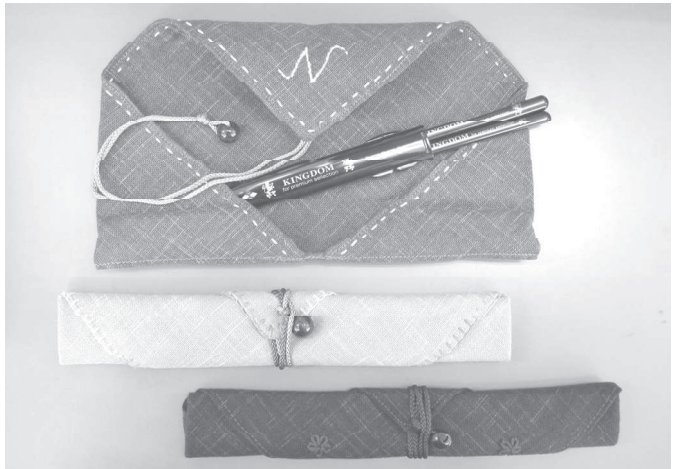


【生徒の感想】

ぬい目が少し曲がってしまったけど、テッシュの箱がちゃんと入って良かった。祖母にあげたい。

どっちの色を外にするかまよった。早くできたのでミシンでハートをぬいてみた。おもしろかった。

2 はし袋の製作 (中級者向き)



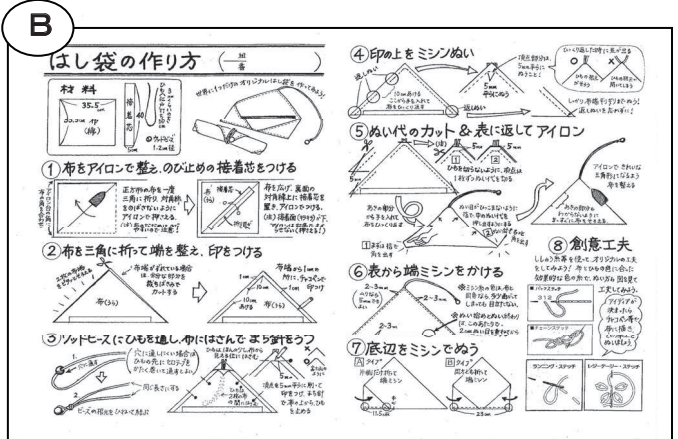
※正方形の布を、三角に二つ折りにして縫う。

<材料と費用(1人分)>

- ・布〔綿の中厚地〕(35.5cm×35.5cm) 1枚
布幅107cmの布を3等分にして正方形に裁断
- ・接着芯(不織布で一番薄いもの 5cm×40cm) 1枚
- ・江戸打ちひも(長さ50cmで3mm位の細さ) 1本
- ・ウッドビーズ(直径1~1.2cmの丸型) 1個
- ・ミシン糸、創意工夫用のカラー刺し子糸は、学校で準備(消耗品)。
- 計 200円位(布の価格や布幅によって変動)

【指導計画】

一見簡単そうだが、小さな物ほど縫い目の誤差が出来上がりに響くため、ミシンに慣れた3年生向き。「マイはし持参運動(環境に配慮した生活)」と関連づけて製作。基本の製作時間は4時間だが、創意工夫&遅れた生徒の時間調整分を2時間とり、計6時間で製作(創意工夫は、刺し子やブランケットステッチ等)。



3. おわりに 作り方図A・Bをご希望の方は、お名前・学校名・〒・住所・TEL番号をFAXでご連絡ください。

FAX先042-651-4364 おんがた 恩方中学校 おおかんだのりこ 大神田徳子